

実践委員会及び総合教育会議での協議事項への対応状況等

1	実践委員会及び総合教育会議での協議事項への対応状況.....	1
	(1) 子どもの健やかな成長を支える教育の推進.....	1
	(2) 生涯を通じた学びの機会の充実.....	3
	(3) 魅力ある教育環境の整備.....	4
	(4) 持続可能な社会を築くための教育の充実.....	6
	(参考) マインドフルネスの実践（新規）.....	7
	児童生徒支援充実関連事業.....	8
	外国にルーツをもつ子どもの活躍支援事業.....	9
	医療的ケア児支援関連事業.....	10
	離職者の I T スキル向上支援事業（新規）.....	11
	ふじのくに I C T 人材育成事業.....	12
	県立中央図書館関連事業.....	13
	探究マインド育成事業（新規）.....	14
	演劇教育導入推進事業（新規）.....	15
	新時代を拓く高校教育推進事業.....	16
	地域産業を支える実学奨励事業.....	17
	脱炭素社会実現推進事業（うち中核的人材の育成）（新規）.....	18
	国際バカロレア教育導入推進事業.....	19
	東アジア文化都市推進事業.....	20
	東アジア文化都市学生交流事業（新規）.....	21
	部活動指導関連事業.....	22
2	「有徳の人」づくりに向けた重点取組方針に係る事業.....	23

1 実践委員会及び総合教育会議での協議事項への対応状況

(1) 子どもの健やかな成長を支える教育の推進

区分	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
新規	不登校対策推進事業 【義務教育課】	・「人間関係づくりプログラム」を改訂 ・公的教育機関と民間施設等と連携	2,600
新規	県立高校の在り方検討事業 【高校教育課】	・本県教育を取り巻く状況変化や課題等を踏まえ、長期計画で示された県立高校の在り方について改めて検討 （県立高校の在り方検討委員会 PT（在り方検討委員会の下部組織） 地域協議会）	5,000
新規	県立学校医療的ケア児就学 支援事業 【特別支援教育課】	・医療的ケア児が安定して学習を継続できるよう、通学時及び在学時に県が委託した訪問看護師が医療的ケアを実施	109,700
新規	マインドフルネスの実施 【教育政策課】	・不当校児童生徒の増加や小学校における暴力行為の増加等の近年の生徒指導上の課題に対応するため、子どもの社会性等を育む取組を充実	—
拡充	ハートフルサポート充実事業 【義務教育課】	・スクールカウンセラーを配置 ・スクールソーシャルワーカーを配置	479,200
拡充	外国にルーツをもつ子どもの 活躍支援事業 【多文化共生課】	・実態や課題の把握に向けた調査を実施 対象：外国ルーツの子ども、保護者、教員、支援者等 ・外国ルーツの若者による多文化共生講座を実施 対象：県内小中学校（3校）の生徒 ・キャリア教育等を実施（県内ブラジル人学校7校）	11,600
拡充	私立学校サポートスタッフ 配置等事業費助成 【私学振興課】	・私立高等学校等のスクールカウンセラー配置等に要する経費を助成	107,600
拡充	ヤングケアラー支援体制構 築事業 【こども家庭課】	・ヤングケアラーの早期発見・支援を推進するため、認知度向上に向けた取組を進めるとともに、個別対応の強化やピアサポート等支援体制の推進に向けた取組を実施	20,000
拡充	医療的ケア児等総合支援事 業 【障害福祉課】	・医療的ケア児等支援センターを運営し、当事者等からの相談体制を整備するとともに、専門人材の養成、関係機関との連携体制の構築等による総合的な支援を実施	20,700
	小中学校特別支援教育充実 事業 【義務教育課】	・小中学校の通常学級への学習支援員を配置	85,000
	外国人等学ぶ機会拡充事業 【義務教育課】	・外国人相談員、スーパーバイザー、日本語指導コーディネーターの配置	15,400
	日本語指導を必要とする子 ども支援事業 【義務教育課】	・翻訳機のレンタルを実施 ・「やさしい日本語」活用研修を実施	3,500
	スクールロイヤー活用事業 【義務教育課、高校教育課 特別支援教育課】	・学校におけるいじめ等への対応のため、法務専門家への相談体制を構築し、学校の諸課題の早期解消、いじめ等の事案の未然防止に向けた取組等を推進	3,880
	きめ細かな生徒支援充実事 業 【高校教育課】	・いじめ・貧困・不登校等の解消や未然防止、ヤングケアラーの支援のため、スクールカウンセラー等を配置し個々の児童・生徒に応じてきめ細かく支援	81,100

区分	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
	肢体不自由のある生徒のための介助員配置 【高校教育課】	・肢体不自由がある生徒が、県立高校における学校の生活が可能となるよう介助員を配置	18人
	生徒指導等推進事業 【高校教育課】	・いじめ問題対策連絡協議会等を運営 ・学校教育相談員により苦情へ対応	4,918
	スクールネットパトロール (生徒指導等推進事業) 【高校教育課(私学振興課)】	・インターネットを通じて行われるいじめ等の問題に対応するため、公立学校・私立学校へのスクールネットパトロールを実施(教委で予算措置)	(2,000)
	特別支援学校超早期教育推進事業 【特別支援教育課】	・視覚・聴覚特別支援学校に乳幼児発達支援指導員を配置して教育相談を実施 ・医療・保健・教育等の連携体制を強化し、障害のある乳幼児や保護者へ切れ目ない支援実施	12,655
	特別支援学校外部専門員活用事業 【特別支援教育課】	・特別支援学校高等部卒業後の社会自立と生活自立を支援するため、就労促進専門員を配置し、障害特性に応じた進路を開拓	19,800
	特別支援学校人工呼吸器装用児受入体制整備モデル事業 【特別支援教育課】	・医療的ケア児の保護者付添いの負担軽減のため、人工呼吸器装用児に対する看護師による医療的ケアのモデル事業を実施し、学校における体制を整備	3,880
	医療的ケア看護職員配置事業 【特別支援教育課】	・医療的ケア児支援法の施行に伴い、看護師の適切な配置を行うことで、地域較差や切れ目のない医療的ケアを実施し、保護者付添いの負担を軽減	69人
	青少年対策総合推進事業 (子ども・若者計画) 【社会教育課】	・困難を有する子ども・若者を対象とした合同相談会を開催 ・ふじのくに i (アイ) マップによる支援団体等の情報を提供	200
	施設で暮らすこどもの大学等修学支援事業 【こども家庭課】	・児童養護施設や里親の元で暮らす子どもに対し、20歳から大学等卒業までの修学を支援	67,500
	SNS 悩み相談窓口事業 (しずおかこども・家庭相談) 【こども家庭課】	・家族の悩みを抱える子どもや子育ての悩みを抱える保護者等が、気軽に相談できるようLINEによる相談窓口を設置	31,015
	社会的養護自立支援事業 (子どもの居場所づくり応援事業) 【こども家庭課】	・子どもの居場所づくりの取組を促進するため、担い手の開拓や相談支援、ボランティア等の募集やマッチング、セミナー等を実施	9,000
	SNS 悩み相談窓口事業 (ひとり親支援) 【こども家庭課】	・ひとり親の方が就労、養育費、子育て等の悩みを気軽に相談できるよう、LINEによる相談窓口を設置	10,941
	子どもの居場所応援事業費助成 【こども家庭課】	・子どもの居場所づくり活動の促進のため、県民等の寄附金を活用して、子どもの居場所づくりに取り組む団体等に助成	21,086
	発達障害者支援体制整備事業 【障害福祉課】	・発達障害の当事者及び保護者に対する相談支援や、支援者や支援施設関係職員、特別支援学校教員等の支援者への助言指導及び研修を実施	37,257
	ふじのくに型学びの心育成支援事業 【地域福祉課】	・生活習慣の改善や学習意欲の喚起等を図るため、生活困窮世帯等の子どもに対し、「学びの場」を提供	28,227

(2) 生涯を通じた学びの機会の充実

区分	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
新規	中学校管理 【義務教育課】	・令和5年4月に開校する県立夜間中学（ふじのくに中学校）の運営経及び就学支援を実施	21,500
新規	離職者のITスキル向上支援事業 【職業能力開発課】	・子育てや介護で長期離職している女性等を対象にITリテラシーやデジタルスキルを学ぶオンライン講座を実施	33,000
拡充	新県立中央図書館整備事業 【社会教育課】	・県民の知のインフラとしての図書館機能と、未来につながる新しいタイプの図書館機能を併せ持つ新県立中央図書館を整備 令和9年度完成予定	168,000
拡充	ふじのくにICT人材育成事業 【産業イノベーション推進課】	・本県の経済発展を支える上で重要な役割を担うAI、ICT人材の確保・育成を推進	145,700
	県立中央図書館資料充実 【社会教育課】	・県立中央図書館の図書、地域資料等を購入 ・貴重書を補修 ・電子図書館充実のための電子書籍を購入	86,900
	生涯学習情報発信事業 【社会教育課】	・生涯学習情報発信システム「まなぼっと」により生涯学習情報を提供 ・しずおか県民カレッジ、ゆうゆうポイントラリーの単位・称号、ポイントの付与を実施	951
	職業能力開発総合推進事業 【職業能力開発課】	・工科短期大学校、浜松技術専門校、あしたか職業訓練校の若年者訓練を実施 ・工科短期大学校等における在職者訓練、離転職者訓練（施設内）を実施	258,800
	デジタル化等促進職業訓練授業 【職業能力開発課】	・社会環境の変化が続く中、デジタル化等の技術革新に対応できる人材を育成するための在職者訓練を実施	17,524
	技術専門校障害者再就職支援事業 【職業能力開発課】	・工科短期大学校等が事業主や民間訓練施設等に委託して、障害のある人の態様に応じた職業訓練を実施	95,577
	離職者等再就職支援事業 【職業能力開発課】	・工科短期大学校等が民間教育訓練機関等に委託し、求人・求職ニーズに合った再就職支援のための職業訓練を実施	419,613

(3) 魅力ある教育環境の整備

区分	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
新規	探究マインド育成事業 【高校教育課】	・教員のスキルの向上や情報共有を図り、探究的学習の推進を県全域で展開 〔オンラインプラットフォームの開設 探究シンポジウム等の開催〕	4,800
新規	演劇教育導入推進事業 【高校教育課】	・清水南高校芸術科への演劇専攻設置に向け、舞台芸術装置などを整備 〔施設整備、備品購入〕	62,000
新規	県立学校施設魅力向上事業 【教育施設課】	・高等学校の魅力向上のため、トイレの洋式化を推進	45,400
拡充	静岡県学校情報化推進事業 【教育政策課】	・県立学校校務用パソコン更新及び校務効率化のためのシステムを運用	450,200
拡充	スクール・サポート・スタッフ配置事業 【義務教育課】	・教員の多忙化解消のため、事務作業等を代行する地域の人材を配置 〔通常分10h+コロナ分10h/w〕	440,400
拡充	地域産業を支える実学奨励事業 【高校教育課】	・最新設備の活用により実践的専門教育を実施	60,000
拡充	私立学校サポートスタッフ配置等事業費助成 【私学振興課】（再掲）	・学習指導員、スクール・サポート・スタッフの追加的配置に対して助成	107,600
拡充	「演劇の都」推進事業 【文化政策課】	・SPACを中核とした人材育成、観光・交流の拡大、演劇活動の活発化等を進め、「演劇の都」づくりを推進 ・SPAC演劇アカデミー3期生の養成と、清水南高校演劇専攻カリキュラム試行等を実施	76,000
	スクールDX推進事業 【教育政策課】	・静岡型LMSの構築に向けた調査研究を実施 ・GIGAスクール運営支援センターを設置	55,000
	静岡式35人学級編制 【義務教育課】	・国の施策による小1～4に加え、小5～6年、中1～3年による静岡式35人学級編制を実施	37(人)
	新時代を拓く高校教育推進事業 【高校教育課】	・新しい時代の多様な学習ニーズに対応するため、普通科改革、新学科等の具現化、実学系学科における産学官連携を推進	100,000
	実学推進フロンティア事業 【高校教育課】	・専門的職業人を育成するための国事業採択校への支援を実施 ・産業界からの特別教諭の招請等を実施	27,000
	マイスター・ハイスクール事業 【高校教育課】	・産業界からCEO及び技術者を招聘し、技術指導等を行い、学科や教育課程の改善及び人材育成を推進	13,000
	子どもが文化と出会う機会創出事業（うちふじのくに子ども芸術大学運営事業） 【文化政策課】	・第一線で活躍するアーティスト等による体験・創造講座を実施	14,500
	子どもが文化と出会う機会創出事業（うち音楽プログラム、演劇プログラム） 【文化政策課】	・将来を担う子ども達を対象に、県内各地の学校やホールを訪問し、音楽及び演劇公演等を開催するほか、未就学児が親子で楽しめるコンサートを開催	69,200

区分	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
	子どもが文化と出会う機会創出事業費（うち文化教育プログラム体制づくり） 【文化政策課】	・子どもを対象とした文化教育事業を集約した文化教育プログラムを県教育委員会と連携して学校に周知	3,100
	埋蔵文化財センター管理運営 【文化財課】	・親子向け、子ども向けの文化財体験学習会を開催 ・イベントや講座情報等の発信の強化、講座等のWEB配信を実施	30,784
	私立小中高経常費助成 【私学振興課】	・特別配分枠を設け、社会人教員の活用や職業体験、ボランティア等の取組に応じ加算	15,489,500
	技能の場力強化事業 【職業能力開発課】	・優れた技能者が小中高校に出向き、ものづくり体験教室や職業観を語る講座を開催 ・静岡県ものづくり競技大会を開催	23,000
	水産業担い手育成推進事業 【水産振興課】	・水産業普及指導員や漁業士などが小中学生向けの出張授業や現地見学会を開催するなど、子どもたちが仕事の現場を体験する機会を創出	1,971
	労働政策総合推進事業（うち情報発信） 【労働雇用政策課】	・地域を支える産業の大切さや仕事の魅力を学ぶため、産業の現場で本物の仕事の体験ができる企業等の情報を発信	22,357
	建設産業担い手確保・生産性向上支援事業 【建設業課、技術調査課】	・出前講座、現場体感見学会、親子インフラツーリズム等による理解促進、バーチャルJOBフェア等による担い手確保、若手交流会等による担い手育成支援、新技術交流イベント等による生産性向上を推進	7,300

(4) 持続可能な社会を築くための教育の充実

区分	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
新規	中学校の持続可能な部活動推進事業 【健康体育課】	・持続可能な部活動と学校の働き方改革を実現するため、部活動の地域移行を含めた地域と学校との連携・協働の実証事業を行い、指導者や運営団体の確保、費用負担の在り方整理等を実施	28,100
新規	脱炭素社会実現推進事業（うち、地域脱炭素化の実現を担う人材育成） 【環境政策課】	・高校生や大学生が参画するワークショップにより地域の脱炭素に関する中核的人材を育成	5,000
新規	東アジア文化都市推進事業 【文化政策課】	・開催都市として、文化芸術事業等幅広い分野における日本文化を発信することで、本県の文化・芸術活動を活性化	498,000
新規	東アジア文化都市学生交流事業 【大学課】	・東アジア文化都市の開催に合わせ、中国・韓国と日本の大学、学生との交流を促進	4,000
拡充	国際バカロレア教育導入推進事業 【高校教育課】	・グローバル人材を育成することを目的として、県立高等学校（ふじのくに国際高等学校）への国際バカロレア教育の導入を推進	93,600
拡充	部活動指導員育成配置事業 【健康体育課】	・教員の負担軽減と生徒の運動機会確保のため、教員の代わりに部活動指導を行う部活動指導員を配置	132,600
拡充	「食の都」づくり推進事業費【マーケティング課】	・しずおか型ガストロノミーツーリズムを推進するため、食に関する情報発信の強化や食や食文化を学ぶ大学講座の開設等を実施	63,500
	青少年の国際交流推進事業 【教育政策課】	・日中青年代表交流発展事業、モンゴル高校相互交流事業、モンゴル教員相互派遣事業を実施	11,630
	グローバル人材育成事業 【教育政策課】	・創設した基金を財源として、高校生等の海外留学への支援、海外インターンシップ等を実施	45,000
	世界にはばたく人材育成事業 【高校教育課】	・高校生の留学支援を実施 ・外部専門機関と連携した英語指導力向上事業を実施	7,310
	「読書県しずおか」づくり総合推進事業 【社会教育課】	・子ども読書アドバイザーフォーアアップ研修を開催 ・読書がトブックによる読書活動の啓発を実施 ・県高等学校ビブリアトルを実施	1,877
	スポーツ人材活用推進事業 【健康体育課】	・指導者不足の中学校、高等学校の部活動及び地域スポーツ教室等へ優秀な指導者を派遣し、スポーツの多様化と充実を図るため、スポーツ人材バンクを活用	32,721
	子供の体力向上推進事業 【健康体育課】	・子供の体力の現状を分析し、体力改善につなげるとともに子供の運動機会を創出 ・オリパラ選手の講演等により子供の運動意欲を向上	17,515
	多文化共生推進事業（うち、国際交流員（CIR）の活用） 【多文化共生課】	・国際交流員が県内小中高校等へ出張し、交流員の母国の文化や暮らしを子どもたちに紹介	1,034
	未来を切り拓く多様な人材育成推進事業 【大学課】	・県内大学のグローバル化支援、外国人留学生の受入促進や就職支援、日本人学生の海外留学促進等を実施	57,942
	未来を切り拓く多様な人材育成推進事業（再掲） 【大学課】	・ふじのくに地域・大学コンソーシアムへの支援、学術フォーラムの開催等、大学間連携の推進や学術の振興を実施	57,942
	ふじのくに茶の都ミュージアム管理運営事業 【お茶振興課】	・愛飲条例に基づき、小中学校等の施設利用を積極的に受け入れるとともに、若者がお茶に関心を持つための体験機会を提供	188,200

(参考)

マインドフルネスの実践（新規）

(教育政策課)

1 事業目的

不登校児童生徒の増加や小学校における暴力行為の増加等の近年の生徒指導上の課題に対応するため、子どもの社会性等を育む取組の充実を図る。

2 事業概要

(1) 県教育委員会広報紙「Eジャーナルしずおか」における取組紹介

令和4年12月発行の「Eジャーナルしずおか」において、呼吸法（黙想）に取り組む学校の事例を紹介した。

(2) 研修動画の作成

マインドフルネスに関する研修動画を作成し、県内の学校に周知した。

内 容	「マインドフルネス」 ・マインドフルネスの実践方法として用いられる「瞑想」 ・「瞑想」の基本的な手順 ・「深呼吸」の活用 ・「マインドフルネス」の効果
周知方法	県研修管理システムに公開

(Eジャーナルしずおか掲載記事)

(研修動画より一部抜粋)

授業前に心を落ち着かせる時間を

授業前に黙想を取り入れている学校があるという話を聞き、浜松市立三方原中学校を訪問しました。

三方原中学校では、「3・2・1運動」に取り組んでいます。「3・2・1運動」とは、「授業開始の3分前に教室へ入室、2分前に着席、1分前に目を閉じ黙って心を落ち着かせ、授業に臨む」取組のことです。浜松市内では、少なくとも40年程度前から行われている学校があり、現在では文化として根付いているとのことでした。

私も実際の様子を目の当たりにしましたが、生徒たちは、時間になると自主的に入室し、目を閉じ黙想を始めます。この取組は、近隣の小学校でも始められているようです。

生徒たちは、休み時間と授業のけじめをつけ、気持ちを整えた状態で授業に臨みます。黙想のおかげか、落ち着いて授業に臨んでいるようです。

こうした取組は、ビジネスや様々な分野で取り入れられているマインドフルネスに通じるものがあります。「ち」という瞬間に意識を向けるマインドフルネス。不安やストレスの多い時代に心を落ち着かせ、自分の心や体と向き合うことも大切ですね。

▲生徒たちの黙想の様子

マインドフルネスとは?

今、この瞬間の体験に意図的に意識を向け、評価をせずに、とらわれない状態で、ただ観ること。なお、「観る」は、見る、聞く、嗅ぐ、味わう、触れる、さらにそれらによって生じる心の動きをも観る、という意味である。

出品 日本マインドフルネス学会
https://mindfulness.jp/next/concept/

【教育政策課】

「マインドフルネス」、「マインドフルな状態」とは
自分自身に備わった力を引き出し、
もう一度、心をエネルギーで満たした状態
そのエネルギーは、「静かな力」であり、
同時にあらゆる事態に対処する可能性に
満ちた力強い「力」

「マインドフルネス」について
ハーバード大学心理学教授、エレン・ランガー「HBR Mindfulness」参考

「マインドフルネス」の実践方法として用いられる「瞑想」は、様々な宗教で
用いられる 同様の行為から
宗教色を取り除いたもの

・集中力を高める
健康的な方法と捉えられています

マインドフルネスの実践法「瞑想」について
「今ここ」にただ集中している心のあり方

作成：常葉大学大学院 初等教育高度実践研究科 久米 昭洋 教授

(参考)

児童生徒支援充実関連事業

(義務教育課、高校教育課、私学振興課)

1 事業目的

いじめ、不登校等の早期解決を図るため、きめ細かな相談支援を実施する。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容	R 4 当初	R 5 当初
不登校対策推進事業費【新規】 (義務教育課)	対象：公立小中学校及び県立高校 ・「人間関係づくりプログラム」の改訂	—	2,600
	対象：市町教育委員会及び公立小中学校 ・公的教育機関と民間施設等との連携体制の構築 (連携協議会の設置)		
ハートフルサポート充実事業費 (義務教育課)	対象：公立小中学校及び特別支援学校 ・スクールカウンセラーの配置 387人工 (48人工増) ・スクールソーシャルワーカーの配置 71人工 (13人工増) ・生徒指導上の諸課題対策会議の開催	391,700	479,200
きめ細かな生徒支援充実事業費 (スクールカウンセラー等配置分) (高校教育課)	対象：県立高校 ・スクールカウンセラーの配置 37人工 (2人工増) ・スクールソーシャルワーカーの配置 11人工 ・外部専門家の配置 (公認心理師、精神科医等) ・発達障がいのある生徒支援のためのコミュニケーションスキル講座開催 ほか	79,050	61,294
生徒指導等推進事業費 (高校) (高校教育課)	対象：県立高校 ・いじめ問題等対策連絡協議会の設置運営 ・学校教育相談員による学校に寄せられる苦情への対応 ほか	5,047	4,918
私立学校サポートスタッフ配置等事業費助成 (スクールカウンセラー等配置分) (私学振興課)	対象：私立小中高校及び特別支援学校 (76校) ・スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの配置 ・不登校児童生徒の学習機会の確保支援 ・補助率：10/10 (上限600千円/校)	20,400	20,400
計		496,197	568,412

(参考)

外国にルーツをもつ子どもの活躍支援事業

(多文化共生課)

1 事業目的

県の総人口が減少する中、外国人からも選ばれる静岡県となり、本県の活力を維持するために、県内に在住する外国ルーツの子どもたちが、将来活躍できるよう支援する。

外国人学校（ブラジル人学校）に通う児童・生徒や、日本の学校に通う外国にルーツをもつ子どもに対して、それぞれの課題に応じた取組を行うとともに、日本人児童・生徒の多文化共生意識を醸成する。

併せて、県内の外国ルーツの子どもたちの抱える課題や実態について調査・報告を行う。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容	R 4 当初	R 5 当初
外国人学校児童・生徒のキャリア形成	・ブラジル人学校7校の児童生徒のレベルに合わせた日本語教育の実施 ・年齢に応じたキャリアガイダンス、職場見学等	10,500	9,600
多文化共生出前講座の実施【新規】	・多文化共生出前講座の実施（本県で育った外国ルーツの若者等を講師として派遣） ・講師となる外国ルーツの若者等を多文化共生講師として登録管理	—	180
県内大学との連携【新規】	・外国ルーツの子どもについての県内の実態・課題把握調査	—	1,820
計		10,500	11,600

■対象者

区 分	外国人学校		一般校		
	外国ルーツの子ども	教員	外国ルーツの子ども	日本人の子ども	教員
外国人学校児童・生徒のキャリア形成	○	○			
多文化共生出前講座の実施【新規】			○	○	
県内大学との連携【新規】					○

(参考)

医療的ケア児支援関連事業

(障害福祉課、特別支援教育課、こども未来課)

1 事業目的

医療的ケア児等が地域で安心して生活するため、医療的ケア児等支援センターを運営するとともに、学校や保育所等における支援体制を整備する。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分		内 容	R 4 当初	R 5 当初
医療的ケア児等 総合支援事業費 (障害福祉課)	相談体制 の強化	医療的ケア児等支援センターの運営 ・相談スタッフ2人配置 ・アドバイザーの配置【新規】 福祉関係、教育関係 ほか	11,000	13,292
	人材の 育成・養成	ケアスタッフの養成研修 ・介護従事者・看護従事者：各80人 医療的ケア児等コーディネーターの養成 ほか	3,574	3,908
	広報・ 情報提供	当事者家族向けの制度説明会、交流会 ほか	1,439	1,500
	関係機関 との連携	看護師等の情報交換会(6回)【新規】 ネットワーク会議(2回) ほか	1,987	2,000
	小 計			18,000
特別支援学校人工呼吸器装用児 受入体制整備モデル事業費 (特別支援教育課)	人工呼吸器を装用する医療的ケア児の ために専任看護師を配置 ・中央特別支援学校	3,300	3,880	
県立学校医療的ケア児 就学支援事業費【新規】 (特別支援教育課)	県立学校の医療的ケア児への通学・在 校時の支援 ・訪問看護師による医療的ケア	—	109,700	
保育対策等促進事業費助成 (うち医療的ケア児分) (こども未来課)	市町の看護師等の配置への支援 ・沼津市、三島市、富士宮市、島田市、 磐田市、袋井市	11,008	35,690	
計			32,308	169,970

(参考)

離職者のITスキル向上支援事業（新規）

(職業能力開発課)

1 事業目的

子育てや介護で長期離職している女性等の再就職を支援するため、デジタルスキル等を習得するオンライン講座を実施する。

2 事業概要

(単位：千円)

区分	内 容		R5 当初
オンライン 講座の開催	対 象	出産、子育て、介護等で離職中の県内在住者	
	コ ー ス	基礎、応用、実践（実務）の3コース	
	内 容	ITリテラシー、デジタルスキル ビジネスマナーなどの基礎知識 実際の業務を想定した演習 ほか	
	実施方法	基礎、応用	オンデマンド 各10時間（人数制限なし）
実践（実務）		ライブ配信（双方向型） 70時間（50人）	
			33,000

(参考)

ふじのくにICT人材育成事業

(産業イノベーション推進課)

1 事業目的

県内企業によるデジタル技術の導入やイノベーションの創出を促進するため、ICT人材の確保・育成を戦略的に推進する。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容	R 4 当初	R 5 当初
戦 略 企 画	ふじのくにICT人材育成協議会の運営（2回） ICT人材育成プロデューサーの配置（1人）	7,200	7,200
ト ッ プ レ ベ ル 人 材	首都圏等のスタートアップと県内企業のビジネスマッチング	35,000	— (事業移管)
	ICT企業の誘致・事業所開設の支援 ・ICT企業の事業所開設に対する助成（新規4件、継続13件） 対 象：賃借料、人件費等 補助率：1/2 ほか ・市町等と連携した誘致活動の強化	60,300	49,000
	大学等と連携したデータサイエンティスト等の高度人材の育成	10,000	—
	イノベーション拠点の運営、セミナー等の実施 ・コーディネーターによる相談対応、県内企業とスタートアップ企業のマッチング支援 ・大学寄附講座 ほか	0 (6補34,630)	60,500
中 核 的 人 材	県内企業の中核的ICT人材を育成する講座の開設（3コース） ・社内エンジニア育成コース ・データ/AI活用コース ・サービス開発/ビジネスコース	19,000	19,000
次 世 代 人 材	ICTの知識・技能を高めるコンテスト等の開催 ・小中高生を対象としたプログラミングコンテスト ・コンテスト入賞者等を対象としたプログラミングキャンプ ・プログラミングキャンプ参加者のコミュニティ形成 ほか	11,000	10,000
	計	142,500 (6補34,630)	145,700

(参考)

県立中央図書館関連事業

(社会教育課)

1 事業目的

老朽化の進む県立中央図書館を東静岡駅南口県有地に全館移転する。

2 事業概要

(単位：千円)

区分	内容	R4 当初	R5 当初
新県立中央 図書館 整備事業費	全館移転整備 ・実施設計 ・埋蔵文化財発掘調査 ほか	33,800	154,900
	図書購入 (6,050 冊)	—	13,100
小計			168,000
県立中央 図書館 資料充実費	県立中央図書館の資料・サービスの充実 ・電子書籍や専門図書、地域資料等の購入 ・現在保有する貴重書の補修	91,000	86,900
計		124,800	254,900

3 施設の概要

区分	現施設	新施設
所在地	静岡市駿河区谷田	静岡市駿河区東静岡
完成年度	昭和43年度	令和9年度(予定)
延床面積	8,817 m ²	19,680 m ² 程度

4 スケジュール

R5	R6	R7	R8	R9
建築設計	→	工事		● 完成
埋蔵文化財発掘調査・資料整理		→		

(参考)

探究マインド育成事業（新規）

(高校教育課)

1 事業目的

変化の激しい時代を生きる児童生徒に求められる資質・能力を育成するための具体的手法が求められている。自ら課題を立て、協働して解決に向けた道筋を探る「探究的学習」は、その有力な手段であり、施策の柱として探究的な学びを展開するために必要な基盤を構築する。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容	R5 当初
探究的学びを推進するスキルの向上	教員研修等の実施 ・ 悉皆研修（総合教育センター開催） 年1回 ・ 探究学習地区連絡会（県庁） 年1回 ・ 探究学習地区別研究協議会（研究指定校7校で実施） 年2回 ・ 希望研修（総合教育センター開催）年1回 ・ 先進校視察（研究指定校7校で実施） ・ 各教科における探究的学習の研究、探究学習担当の配置	898
情報共有の場の構築 ※小・中学校、私立学校も対象	オンラインプラットフォームの構築 ・ 地域等と連携協働した探究学習をキーワードとした探究学習関係者が集う全県規模の学び合いの場 ・ 学校種等を越えた教員間の意見・情報交換、相談がオンライン上で日常的にできる場 ・ 対面による研修会等の内容を公開し、オンラインプラットフォームに寄せられた相談内容を研修内容に反映するなど、相互に補完し合う関係 ・ 学校、教員の紹介等で登録した外部関係者も閲覧、投稿、提案等できる仕組み	1,483
	探究シンポジウムの開催 ・ 探究関係者が一堂に会し先進事例等を共有する場 ・ 教員同士のネットワーク形成の場	901
	探究フェスタの開催 ・ 探究をテーマとした普通科高校生の発表の場 ・ 生徒主体の発表を通して参加者が共に学び合う場	1,518
計		4,800

(参考)

演劇教育導入推進事業（新規）

(高校教育課)

1 事業目的

「生きる力」や教養・自己表現力を備えた「有徳の人」の育成を図るため、特色ある学びの一つとして、清水南高校への演劇専攻設置を設置する。

令和5年度に授業スペース確保のための格技場改修や授業に必要な備品の整備等を行い、令和6年度一期生の入学を目指す。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容	R5 当初
施 設 整 備	格技場改修（設計・工事） ・主な授業の実施場所として既存の格技場を演劇教育専用の稽古場に改修（壁や床の張り替え、照明や音響等の設備の設置）	53,457
稽古場用備品整備	備品購入 ・舞台照明、平台等	8,543
計		62,000

<参考 他県の公立高校の演劇系学科>

	校名	学科名	設置年度
1	青森県立八戸東高等学校	表現科	H15
2	埼玉県立芸術総合高等学校	舞台芸術科	H12
3	東京都立総合芸術高等学校	舞台表現科	H22
4	神奈川県立神奈川総合高等学校	舞台芸術科	R3
5	石川県立七尾東雲高等学校	演劇科	H20
6	大阪市立咲くやこの花高等学校	演劇科	H20 (R4 府立移管)
7	大阪府立東住吉高等学校	芸能文化科	H5
8	兵庫県立宝塚北高等学校	演劇科	S60

(参考)

新時代を拓く高校教育推進事業

(高校教育課)

1 事業目的

新しい時代に対応した魅力ある高等学校を実現するため、普通科改革、実学系学科の産学官連携等を進める。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容	R 4 当初	R 5 当初
オンリーワン・ ハイスクール	イノベーションハイスクール ・文系・理系をバランスよく学ぶリベラルアーツの推進 アカデミックハイスクール ・SDG s等の学際・領域横断的な新たな社会課題の 探究 グローバルハイスクール ・地域協働による地域社会の課題解決に向けた探究 フューチャーハイスクール ・過疎地域等の小規模校の地域に開かれた学校づくり 運営指導委員会 ・有識者による指定校の選定・評価	65,000	62,000
プロフェッショ ナルへの道	未来へのスペシャリスト育成 ・産業界・大学連携による技術・技能習得 パワーアップチャレンジプログラム ・他県高校生との競い合いによる技術向上 実学チャレンジフェスタ ・実学高校の技術・技能を小中学生に発信 農林水産業スマート技術活用人材育成 ・スマート農業、水産に関する先端技術研修	35,000	35,000
地域学の推進 【新規】	「地域学」の取組を推進し、その成果を本県の魅力あ る地域文化として取りまとめ、世界・県内外に発信 ・地域文化について探究する活動を推進 ・地域学の成果物の収集・情報発信	—	3,000
	計	100,000	100,000

(参考)

地域産業を支える実学奨励事業

(高校教育課)

1 事業目的

社会の変化に柔軟かつ主体的に対応できる能力と産業界で必要となる高度な知識・技能を身に付け、地域産業の発展に貢献し社会の第一線で活躍できる専門的職業人の育成するため、新しい技術と乖離した実学系専門高等学校等の設備の現状を改善し、最新の設備を活用してより実践的な専門教育を行う。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容	R 4 当初	R 5 当初
実学系専門 高校等の 設備の改善	<ul style="list-style-type: none">・学習指導要領への対応（実社会との乖離が大きい設備の更新、新技術への対応を考慮した機器の新規導入）・設備のメンテナンスに多くの時間を要し実習における作業効率が悪い設備の更新・動作に問題等のある設備（20年以上経過したもの）の優先的な更新・地域性及び学科や系列のバランス、学科改善に配慮した更新・専門性が深化できる設備の更新	20,000	60,000

(参考)

脱炭素社会実現推進事業（うち中核的人材の育成）（新規）

(環境政策課)

1 事業目的

脱炭素社会実現への機運の醸成と地域への取組の普及を図るため、静岡大学カーボンニュートラル推進チームと連携し、若者が参画する「高校生カーボン・ニュートラル・ラボ」開設により中核的人材を育成する。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容		R5 当初
ラボ(研究室) の 構 成	高校生(チーム)	公募等により選任、10 チームを作り、主体となって取組を推進	5,000
	大学生、大学院生	メンターとして伴走支援	
	大学教員	アドバイザー委員、サポート委員会を主宰するなど全体調整を実施	
地域サポート 組 織	アドバイザー委員会	地域で活躍するクリエイター、プランナー等の専門家が随時助言・指導	
	サポート委員会	地域企業、スタートアップ事業者、NPO等	
実 施 計 画	・ 高校生が地域の関係者等のサポートを受けつつ、継続したワークショップを通じカーボン・ニュートラルへの理解を深めながら、カーボン・ニュートラルに資するツール、取組等を企画・制作 ・ 各チームの成果を発表するフォーラムを開催するとともに、活動を記録した動画を視聴し、「いいね」をクリックすることにより、各チームにポイントを付与するなど、県民の参加を促進		
実 施 体 制	実行委員会形式（事務局：静岡大学（任意組織設立））		

(参考)

国際バカロレア教育導入推進事業

(高校教育課)

1 事業目的

県立高校への国際バカロレア教育（IB）の導入を目指し、令和4年3月に策定した「静岡県立高等学校における国際バカロレア教育導入基本計画」に基づき、同年7月に志榛地区新構想高校（ふじのくに国際高等学校）への導入を決定した。

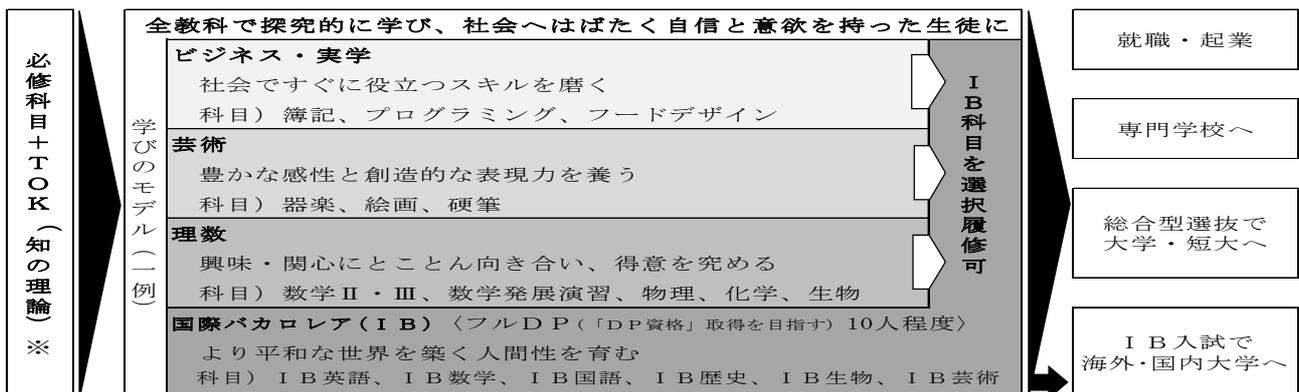
令和7年度中の国際バカロレア機構の認定の取得及び令和8年度における一期生の入学を目指し、認定に向けた手続きや施設の整備を進める。

2 事業概要

(単位：千円)

区分	内容	R4 当初	R5 当初
調査・研究	先進校訪問、参考図書購入、有識者助言	161	358
IB認定	候補校申請、ワークショップ受講 ほか	1,839	4,882
施設整備	IB施設設置	—	87,860
広報	戦略的広報	—	500
計		2,000	93,600

3 ふじのくに国際高等学校の学びのイメージ



4 ふじのくに国際高等学校への導入スケジュール

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9
内容	準備委員会設置 ↓ 導入校決定	関心校	候補校	ふじのくに国際高等学校開校 → 認定校	IB一期生入学	IB授業開始
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;">探究活動を軸にした教育</div>						

(参考)

東アジア文化都市推進事業

(文化政策課)

1 事業目的

日本、中国、韓国の3か国の選定都市で開催する「東アジア文化都市」において、本県及び日本の多彩な文化・芸術の価値を国内外に発信するとともに、観光誘客等を拡大し、経済活動の活性化を図る。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容	R 4 当初	R 5 当初
公 式 式 典 国 際 交 流	春の式典（記念公演 ほか） ・開催会場：グランシップ、駿府城公園 ・開催時期：令和5年5月 秋の式典（共同宣言、開催都市引継 ほか） ・開催会場：西部を想定 ・開催時期：令和5年12月 国際交流（アーティスト等の相互派遣 ほか） ・中国、韓国への芸術団、行政団の派遣	27,195	99,600
広 報 ・ 運 営	広報、事務局運営 ・パンフレット、HPの作成 ・主要駅の都市装飾 ほか	7,805	95,000
協 働 プ ロ グ ラ ム 【新規】	祝祭性、先進性のある多彩なジャンルにおける文化の発信 ・実施主体：文化団体等（20事業程度） ・上 限 額：3,000千円/事業	—	
地 域 連 携 プ ロ グ ラ ム (市町・民間) 【新規】	市町や実行委員会が実施する文化発信事業への助成 ・実施主体：35市町（実行委員会） ・補 助 率：1/2以内 ・上 限 額：5,000千円/市町 民間団体が実施する文化発信事業への助成 ・実施主体：民間団体（100団体） ・補 助 率：3/4以内または1/2以内 ・上 限 額：300千円	—	303,400
	計	35,000	498,000

(参考)

東アジア文化都市学生交流事業（新規）

(大学課)

1 事業目的

東アジア文化都市の開催に併せて、中国・韓国と日本の大学、学生との交流促進を図るため、3か国間の学生の交流機会を創出する。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容	R5 当初
日中韓学生フォーラム の開催	日中韓の学生による文化交流等の実施 ・対象：学生20人 (中国・韓国 各5人、日本10人) 県内留学生 等 ・内容：学生フォーラム 富士登山及び周辺視察 大学訪問（学生交流）等	4,000

(参考)

部活動指導関連事業

(健康体育課、義務教育課)

1 事業目的

持続可能な部活動を実現するため、部活動指導員の配置・育成や部活動の地域移行に向けた実証を行う。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分		内 容	R 4 当初	R 5 当初案
部活動指導員育成配置事業費	県立高等学校	部活動指導員の配置 ・育成枠：23人 ・通常枠：79人(23人増員) ※育成枠 (8月まで)顧問教員等のもとで指導 (9月以降)指導員が単独で指導	93,100	132,600
	市町立中学校	部活動指導員を配置する市町に対して助成 ・補助率：2/3 ・指導員：136人		
スポーツ人材活用推進事業費	しずおか型 部活動推進事業	県立高等学校等の部活動への外部指導者派遣 ・スポーツエキスパート 97人 ・文化の匠 114人 ほか	33,068	32,721
	人材バンク 管理運営	地域人材等を部活動指導者として登録・活用 ・学校と指導者のマッチング ・指導者研修会の実施 ほか		
中学校の持続可能な部活動推進事業費【新規】	市町や学校、関係者 との連絡調整	・県協議会の設置運営 ・コーディネーター配置(2人)	—	28,100
	県立高校中等部の 体制整備	・部活動を担う運営団体の整備 ・実技指導者の配置(1人) ほか		
	市町立中学校 における実証事業	・地域移行等の実証事業(6市町) ・市町協議会設置等への助成 補助率：2/3		
計			126,168	193,421

2 「有徳の人」作に向けた重点取組方針に係る事業

(1) 「知性」・「感性」を磨く学びの充実

番号	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
1	静岡県学校情報化推進事業 【教育政策課】	・県立学校校務用パソコン更新及び校務効率化のためのシステム運用を実施	450,200
2	スクールDX推進事業 【教育政策課】	・静岡型LMSの構築に向けた調査研究を実施 ・GIGAスクール運営支援センターを設置	55,000
3	静岡式35人学級編制 【義務教育課】	・国の施策による小1～4に加え、小5～6年、中1～3年による静岡式35人学級編制を実施	37(人)
4	幼児教育支援充実事業 【義務教育課】	・小学校教育への円滑な接続や特別な配慮を必要とする幼児への対応を実施 〔幼児教育の教育投資拡大のモデル実証を実施 幼児教育サポートチームを設置し、私立、認可外への支援を拡充〕	7,700
5	小中学校学習支援事業 【義務教育課】	・学力向上推進のための協議会を実施 ・小中学校で指導するALT資質向上研修を実施 ・外部専門機関と連携した英語教育改善プランを推進	2,940
6	探究マインド育成事業 【高校教育課】	・教員のスキルの向上や情報共有を図り、探究的学習の推進を県全域で展開 〔オンラインプラットフォームの開設 探究シンポジウム等の開催〕	4,800
7	「読書県しずおか」づくり 総合推進事業 【社会教育課】	・子ども読書アドバイザーフォーアップ研修を開催 ・読書がトブックにより読書活動を啓発 ・県高等学校ビブリバトルを実施	1,877
8	ネット依存対策推進事業 【社会教育課】	・Webシステムによりネット依存セルフチェックを促進 ・自然体験回復プログラムや情報交換会を実施	3,110
9	「県民の日」事業 【広聴広報課】	・こども県議会（県内全市町の中学2年生が、こども議員として知事などと意見交換する）を実施	552
10	データ利活用推進事業 【データ活用推進課】	・学校・市町・企業等を対象に、統計出前講座及びオープンデータ出前講座を実施し、統計・オープンデータの有用性等を普及啓発	200
11	私立幼稚園障害児教育費助成 【私学振興課】	・障害児が2名以上在籍する私立幼稚園等に対して助成	259,504
12	私立幼稚園経常費助成 【私学振興課】	・特別配分枠を設け障害児が1名在籍する私立幼稚園に対して助成	1,988,100
13	私立特別支援学校教育費助成 【私学振興課】	・特別な支援を必要とする児童・生徒の就学機会の確保等を図るため私立特別支援学校に対して助成	61,627
14	働きやすい保育の環境向上 事業 【こども未来課】	・保育所等に対する勤務環境向上やICT活用に係る巡回支援、ICT活用セミナーを開催	10,000
15	保育士等キャリアアップ研修事業 【こども未来課】	・専門性の高い指導的役割を担う保育士の養成を目的とした、処遇改善の要件である研修を実施	27,198

番号	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
16	保育士等確保対策事業 【こども未来課】	・ 保育人材確保のための無料職業紹介・相談などの事業を実施するほか、出張相談会の開催や学生向け現場体験実習等を実施	14,813
17	認定こども園等整備事業費 助成 【こども未来課】	・ 認定こども園の創設等を行う市町に対して助成	1,000,000
18	静岡県GIS 【建設政策課】	・ 熱海市立泉小学校、伊東市立宇佐美小学校で県GISを用いたハザードマップ作成授業を実施	—
19	VIRTUAL SHIZUOKA 【建設政策課】	・ 静岡産業技術専門学校で土木分野へのゲームエンジン導入等に関する講義、座談会を実施	—

(2)「**技芸を磨く実学**」の奨励

番号	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
1	地域産業を支える実学奨励事業 【高校教育課】	・最新設備の活用により実践的専門教育を実施	60,000
2	スポーツ人材活用推進事業 【健康体育課】	・部活動の充実した指導の実現を図るため、スポーツエキスパート等の外部指導者を派遣	32,721
3	中学校の持続可能な部活動推進事業 【義務教育課、健康体育課】	・持続可能な部活動と学校の働き方改革を実現するため、部活動の地域移行を含めた地域と学校との連携・協働の実証事業を実施	28,100
4	子供の体力向上推進事業 【健康体育課】	・子供の体力の現状を分析し、体力改善につなげるとともに子供の運動機会を創出 ・オリパラ選手の講演等により子供の運動意欲を向上	17,515
5	部活動指導員育成配置事業 【健康体育課】	・教員の負担軽減と生徒の運動機会確保のため、教員の代わりに部活動指導を行う部活動指導員を配置	132,600
6	運動部活動強化支援事業 【健康体育課】	・中学校・高等学校の県内トップにある運動部活動への強化支援を実施	22,000
7	消費者行政強化促進事業 (うち食農体験学習指導者育成講座) 【県民生活課所管事業】	・食農体験講座の企画等を行う指導者を育成するため、学校教諭・栄養士等を対象に食農教育・消費教育に関する講座を開催	1,000
8	南アルプス魅力発信事業 (うち、南アルプス魅力発信ツール開発事業) 【自然保護課】	・次代を担う子ども達が南アルプスをより良い形で未来に繋ぐ取組に参加できるよう、環境体験プログラムの事前検証を踏まえた継続的な開発及び現地での体験プログラムを実施	5,556
9	競技力向上対策事業 【スポーツ振興課】	・国民体育大会などの国内主要競技会で活躍するアスリート強化に向けた競技団体の活動支援と指導者の育成及びアスリート等の雇用支援を実施	263,000
10	「ふじのくに」アスリート支援・育成事業費助成 【スポーツ振興課】	・世界で活躍するトップアスリートの育成を目的に、アスリートの支援や次世代を担うジュニアアスリートの発掘育成強化を実施	119,000
11	「ふじのくに」パラアスリート支援・育成事業費助成 【スポーツ振興課】	・世界で活躍するトップアスリートの育成やスポーツを通じた共生社会の実現を目的に、パラアスリートの支援やパラアスリートの発掘育成強化を実施	44,000
12	大規模国際スポーツ大会レガシー推進事業 【スポーツ政策課】	・オリパラレガシー自転車競技大会の開催を支援 ・ラグビー文化醸成を実施 ほか	61,000
13	静岡県舞台芸術センター事業費助成 【文化政策課】	・静岡県舞台芸術センター（SPAC）の運営に対して助成	235,000
14	子どもが文化と出会う機会創出事業（うちふじのくに子ども芸術大学運営事業） 【文化政策課】	・第一線で活躍するアーティスト等による体験・創造講座を実施	14,500
15	子どもが文化と出会う機会創出事業（うち音楽プログラム、演劇プログラム） 【文化政策課】	・将来を担う子ども達を対象に、県内各地の学校やホールを訪問し、音楽及び演劇公演等を開催するほか、未就学児が親子で楽しめるコンサートを開催	69,200

番号	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
16	美術館運営事業 【文化政策課】	・ 広く県民に美術作品の鑑賞と創造活動の場を提供	341,116
17	グランシップ管理運営事業 【文化政策課】	・ グランシップ等において、広く県民に文化芸術の鑑賞機会等を提供	865,600
18	ふじのくに地球環境史 ミュージアム管理運営事業 【文化政策課】	・ 広く県民に自然史と環境史に係る調査研究成果及び学びの場を提供	161,000
19	東アジア文化都市推進事業 【文化政策課】	・ 開催都市として、文化芸術事業等幅広い分野における日本文化を発信することで、本県の文化・芸術活動を活性化	498,000
20	「演劇の都」推進事業 【文化政策課】	・ SPACを中核とした人材育成、観光・交流の拡大、演劇活動の活発化等を進め、「演劇の都」づくりを推進 ・ SPAC演劇アカデミー3期生の養成と、清水南高校演劇専攻カリキュラム試行等を実施	76,000
21	子どもが文化と出会う機会 創出事業費（うち文化教育 プログラム体制づくり） 【文化政策課】	・ 子どもを対象とした文化教育事業を集約した文化教育プログラムを県教育委員会と連携して学校に周知	3,100
22	埋蔵文化財センター管理運営 【文化財課】	・ 親子向け、子ども向けの文化財体験学習会を開催 ・ イベントや講座情報等の発信の強化、講座等のWEB配信を実施	30,784
23	「富士山」後世への継承推進事業（うち富士山万葉集関係） 【富士山世界遺産課】	・ 富士山万葉集の印刷（増刷）を実施 ※富士山世界遺産センターで活用	100
24	富士山世界遺産センター運営事業 【富士山世界遺産センター】	・ 富士山世界遺産センターにおいて、世界遺産富士山に関する講座や展示などによる情報発信を実施	33,474
25	適塩キッズ育成事業 【健康増進課】	・ 小学生向けに、適塩、野菜摂取に関する絵本を作成し、食育講座を開催	2,000
26	「食の都」づくり推進事業費 【マーケティング課】	・ しずおか型ガストロノミーツーリズムを推進するため、食に関する情報発信の強化や食や食文化を学ぶ大学講座の開設等を実施	63,500
27	労働政策総合推進事業（うち情報発信） 【労働雇用政策課】	・ 地域を支える産業の大切さや仕事の魅力を学ぶため、産業の現場で本物の仕事の体験ができる企業等の情報を発信	22,357
28	ふじのくに茶の都ミュージアム管理運営事業 【お茶振興課】	・ 愛飲条例に基づき、小中学校等の施設利用を積極的に受け入れるとともに、若者がお茶に関心を持つための体験機会を提供	188,200
29	建設産業担い手確保・生産性向上支援事業 【建設業課、技術調査課】	・ 出前講座、現場体感見学会、親子インフラツーリズム等による理解促進、バーチャルJOBフェア等による担い手確保、若手交流会等による担い手育成支援、新技術交流イベント等による生産性向上を推進	7,300
30	自動運転実証実験関連 【建設政策課】	掛川工業高校で、自動運転車両の展示、見守るバス停の顔認証システム協力及び掛川市内案内動画作成	—

番号	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
31	技能の場力強化事業 【職業能力開発課】	<ul style="list-style-type: none"> 優れた技能者が小中高校に出向き、ものづくり体験教室や職業観を語る講座を開催 静岡県ものづくり競技大会を開催 	23,000
32	食と農の輪推進事業 【食と農の振興課】	<ul style="list-style-type: none"> 地産地消の取組を促進するため、量販店や直売所が開催する「地産地消フェア」を支援 地場産物の導入を進めるため、高校生による給食メニューコンテストを実施 	13,040

(3) 学びを支える魅力ある学校づくりの推進

番号	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
1	スクール・サポート・スタッフ配置事業 【義務教育課】	・教員の多忙化解消のため、事務作業等を代行する地域の人材を配置 〔通常分10h+コロナ分10h/w〕	440,400
2	新時代を拓く高校教育推進事業 【高校教育課】	・新しい時代の多様な学習ニーズに対応するため、普通科改革、新学科等の具現化、実学系学科における産学官連携を推進	100,000
3	演劇教育導入推進事業 【高校教育課】	・清水南高校芸術科への演劇専攻設置に向け、舞台芸術装置などを整備 〔施設整備、備品購入〕	62,000
4	県立高校の在り方検討事業 【高校教育課】	・本県教育を取り巻く状況変化や課題等を踏まえ、長期計画で示された県立高校の在り方について改めて検討 〔県立高校の在り方検討委員会 P T (在り方検討委員会の下部組織) 地域協議会〕	5,000
5	県立学校施設魅力向上事業 【教育施設課】	・高等学校の魅力向上のため、トイレの洋式化を推進	45,400
6	県立学校等長寿命化事業 【教育施設課】	・建物の築年数や劣化状況等を勘案し、建替え及び計画保全を行い、施設の老朽化対策を推進	9,348,000
7	県立学校等施設整備事業 【教育施設課】	・「静岡県立高等学校第三次長期計画」及び「静岡県立特別支援学校施設整備計画」に基づき、計画的に施設整備を推進	2,705,000
8	県立学校等修繕 【教育施設課】	・教育施設を維持管理するため、老朽化により危険性が高い箇所の修繕を行うとともに、酷暑対策のため空調設備を整備	2,154,000
9	通学路防犯カメラ設置事業 費助成 【くらし交通安全課】	・子どもの見守り活動を補完するため、通学路沿いの防犯カメラの設置費用を助成	3,990
10	私立小中高経常費助成 【私学振興課】	・特別配分枠を設け、社会人教員の活用や職業体験、ボランティア等の取組に応じて加算	15,489,500
11	私立学校サポートスタッフ配置等事業費助成 【私学振興課】	・学習指導員、スクール・サポート・スタッフの追加的配置に対して助成	107,600
12	私立学校耐震化促進等事業費助成 【私学振興課】	・私立学校の耐震化等に要する経費を助成	148,600
13	・道路関係国庫補助事業 ・社会資本整備総合交付金事業（道路） ・県単交通安全施設整備事業 ・緊急交通安全対策事業 【道路整備課、道路保全課】	・通学路等において、歩道やグリーンベルト等、交通安全施設の整備を実施	3,397,100

(4) 多様性を尊重する教育の実現

番号	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
1	不登校対策推進事業 【義務教育課】	・「人間関係づくりプログラム」を改訂 ・公的教育機関と民間施設等と連携	2,600
2	ハートフルサポート充実事業 【義務教育課】	・スクールカウンセラーを配置 ・スクールソーシャルワーカーを配置	479,200
3	小中学校特別支援教育充実事業 【義務教育課】	・小中学校の通常学級への学習支援員を配置	85,000
4	外国人等学ぶ機会拡充事業 【義務教育課】	・外国人相談員、スーパーバイザー、日本語指導コーディネーターを配置	15,400
5	日本語指導を必要とする子ども支援事業 【義務教育課】	・翻訳機のレンタルを実施 ・「やさしい日本語」活用研修を実施	3,500
6	スクールロイヤー活用事業 【義務教育課、高校教育課 特別支援教育課】	・学校におけるいじめ等への対応のため、法務専門家への相談体制を構築し、学校の諸課題の早期解消、いじめ等の事案の未然防止に向けた取組等を推進	3,880
7	きめ細かな生徒支援充実事業 【高校教育課】	・いじめ・貧困・不登校等の解消や未然防止、ヤングケアラーの支援のため、スクールカウンセラー等を配置し個々の児童・生徒に応じてきめ細かく支援	81,100
8	マインドフルネスの実施 【教育政策課】	・不当校児童生徒の増加や小学校における暴力行為の増加等の近年の生徒指導上の課題に対応するため、子どもの社会性等を育む取組を充実	—
9	生徒指導等推進事業 【高校教育課】	・いじめ問題対策連絡協議会等を運営 ・学校教育相談員により苦情へ対応	4,918
10	高等学校就学支援事業 【高校教育課】	・公立高等学校に在学する生徒に対して就学支援金を支給し、保護者の経済的負担を軽減	5,446,910
11	高等学校等奨学事業 【高校教育課】	・経済的に修学が困難な高校生等に対し、奨学給付金の支給、教育奨学金等の貸付による支援を実施し、経済的負担を軽減	584,083
12	生徒指導等推進事業（うち スクールネットパトロール） 【高校教育課（私学振興課）】	・インターネットを通じて行われるいじめ等の問題に対応するため、公立学校・私立学校へのスクールネットパトロールを実施（教委で予算措置）	2,000
13	肢体不自由のある生徒のための 介助員配置 【高校教育課】	・肢体不自由がある生徒が、県立高校における学校生活が可能となるよう介助員を配置	18人
14	特別支援学校超早期教育推進事業 【特別支援教育課】	・視覚・聴覚特別支援学校に乳幼児発達支援指導員を配置して教育相談を実施 ・医療・保健・教育等の連携体制を強化し、障害のある乳幼児や保護者へ切れ目ない支援を実施	12,655
15	特別支援学校外部専門員活用事業 【特別支援教育課】	・特別支援学校高等部卒業後の社会自立と生活自立を支援するため、就労促進専門員を配置し、障害特性に応じた進路を開拓	19,800

番号	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
16	特別支援学校人工呼吸器装用児受入体制整備モデル事業 【特別支援教育課】	・医療的ケア児の保護者付添いの負担軽減のため、人工呼吸器装用児に対する看護師による医療的ケアのモデル事業を実施し、学校における体制整備	3,880
17	医療的ケア看護職員配置事業 【特別支援教育課】	・医療的ケア児支援法の施行に伴い、看護師の適切な配置を行うことで、地域較差や切れ目のない医療的ケアを実施し、保護者付添いの負担を軽減	69人
18	県立学校医療的ケア児就学支援事業 【特別支援教育課】	・医療的ケア児が安定して学習を継続できるよう、通学時及び在学時に県が委託した訪問看護師が医療的ケアを実施	109,700
19	青少年対策総合推進事業 (子ども・若者計画) 【社会教育課】	・困難を有する子ども・若者を対象とした合同相談会を開催 ・ふじのくに i (アイ) マップにより支援団体等の情報を提供	200
20	心のUD推進事業 【県民生活課】	・「UD出前講座」や多様な方々への対応を学ぶ「心のUDプラス実践講座」を実施 ・県内大学生等によるUD事例の情報を発信	2,120
21	外国にルーツをもつ子どもの活躍支援事業 【多文化共生課】	・実態や課題の把握に向けた調査を実施 対象：外国ルーツの子ども、保護者、教員、支援者等 ・外国ルーツの若者による多文化共生講座を実施 対象：県内小中学校(3校)の生徒 ・キャリア教育等を実施(県内ブラジル人学校7校)	11,600
22	私立高等学校授業料減免事業費助成 【私学振興課】	・私立高校が行う授業料の減免に要する経費を助成	1,752,000
23	私立学校サポートスタッフ配置等事業費助成(再掲) 【私学振興課】	・私立高等学校等のスクールカウンセラー配置等に要する経費を助成	107,600
24	私立高等学校等就学支援金等助成 【私学振興課】	・私立高等学校等に在学する生徒に対して就学支援金を助成し、保護者の授業料負担を軽減	7,635,855
25	私立高等学校等奨学給付金助成 【私学振興課】	・経済的に修学が困難な高校生等に対し、給付型奨学金を交付することにより修学を奨励	459,390
26	ヤングケアラー支援体制構築事業 【こども家庭課】	・ヤングケアラーの早期発見・支援を推進するため、認知度向上に向けた取組を進めるとともに、個別対応の強化やピアサポート等支援体制の推進に向けた取組を実施	20,000
27	母子父子寡婦福祉資金貸付金 【こども家庭課】	・母子家庭及び父子家庭並びに寡婦の福祉の向上を図るため、高校、大学等の修学資金等を貸付け	360,000
28	ひとり親家庭就学支援事業 【こども家庭課】	・児童扶養手当を受給するひとり親家庭の子どもが小学校に入学する際に就学支援費用を補助する市町に助成	4,500
29	施設で暮らすこどもの大学等修学支援事業 【こども家庭課】	・児童養護施設や里親の元で暮らす子どもに対し、20歳から大学等卒業までの修学を支援	67,500
30	障害者働く幸せ創出事業 【障害者政策課】	・「障害者働く幸せ創出センター」を拠点として、障害のある人の働くことに関する総合的支援を実施	50,349

番号	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
31	障害者就業・生活支援センター（生活支援等事業） 【障害者政策課】	・障害のある人に対して、自立した就業生活の実現を図るため、就業面及び生活面での一体的な支援を実施	37,728
32	知的障害者等居宅介護職員養成研修事業 【障害者政策課】	・障害のある人が居宅介護従事者などの福祉の担い手となるように養成研修会を県内5か所で開催	9,000
33	医療的ケア児等総合支援事業 【障害福祉課】	・医医療的ケア児支援センターを運営し、当事者等からの相談体制を整備するとともに、専門人材の養成、関係機関との連携体制の構築等による総合的な支援を実施	20,700
34	発達障害者支援体制整備事業 【障害福祉課】	・発達障害の当事者及び保護者に対する相談支援や、支援者や支援施設関係職員、特別支援学校教員等の支援者への助言指導及び研修を実施	37,257
35	難病患者介護家族リフレッシュ事業 【疾病対策課】	・難病患者等の家族の負担軽減のため、以下の事業を行う市町に補助 〔在宅支援事業〕 〔就学支援事業〕	5,029
36	障害者職場定着支援事業 【労働雇用政策課】	・障害のある人の職場定着を支援するため、県ジョブコーチを派遣するとともに、企業内ジョブコーチを育成	48,922
37	障害者雇用企業支援事業 【労働雇用政策課】	・障害のある人の求人開拓からマッチングまでを一元的に支援する障害者雇用推進コーディネーターを配置	55,400
38	障害者職域拡大事業 【労働雇用政策課】	・障害のある人の職域を拡大するため、職域拡大コーディネーターを配置	13,283

(5) グローバル・グローバル人材の育成

番号	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
1	国際バカロレア教育導入推進事業 【高校教育課】	・グローバル人材を育成することを目的として、県立高等学校（ふじのくに国際高等学校）への国際バカロレア教育の導入を推進	93,600
2	世界にはばたく人材育成事業 【高校教育課】	・高校生の留学支援 ・外部専門機関と連携した英語指導力向上事業	7,310
3	実学推進フロンティア事業 【高校教育課】	・専門的職業人を育成するための国事業採択校への支援 ・産業界からの特別教諭の招請等	27,000
4	マイスター・ハイスクール事業 【高校教育課】	・産業界からCEO及び技術者を招聘し、技術指導等を行い、学科や教育課程の改善及び人材育成の推進	13,000
5	新時代を拓く高校教育推進事業（再掲） 【高校教育課】	・新しい時代の多様な学習ニーズに対応するため、普通科改革、新学科等の具現化、実学系学科における産学官連携を推進	100,000
6	青少年の国際交流推進事業 【教育政策課】	・日中青年代表交流発展事業、モンゴル高校相互交流事業、モンゴル教員相互派遣事業を実施	11,630
7	グローバル人材育成事業 【教育政策課】	・創設した基金を財源として、高校生等の海外留学への支援、海外インターンシップ等を実施	45,000
8	消費者行政強化促進事業 【県民生活課】	・消費者教育講師による消費者被害防止及び消費者教育の出前講座、消費者教育教材の作成を実施するとともに、人が幸せになるエンカル消費を推進（予算額の内数）	99,000
9	消費者行政総合推進事業 【県民生活課】	・県民生活センターの職員、相談員による消費者被害防止及び消費者教育の出前講座を実施（予算額の内数）	70,245
10	消費生活関係団体事業費助成 【県民生活課】	・消費者団体による消費者被害防止及び消費者教育の出前講座を実施（予算額の内数）	6,290
11	防犯まちづくり推進事業 【くらし交通安全課】	・小学校・特別支援学校の事業の一環として「子どもの体験型防犯講座」を含む子どもの安全教室を実施	9,170
12	交通安全県民運動事業 【くらし交通安全課】	・中学・高校1年生を対象に自転車マナー副読本配布 ・高校生等を対象に交通事故犠牲者のパネル展示等を開催 ・高齢運転者向けに危険予測トレーニングを実施 ・交通ボランティア（交通指導員等）向けに交通安全指導研修会を実施	6,700
13	多文化共生推進事業（うち、国際交流員（CIR）の活用） 【多文化共生課】	・国際交流員が県内小中高校等へ出張し、交流員の母国の文化や暮らしを子どもたちに紹介	1,034
14	脱炭素社会実現推進事業（うち、環境教育、省エネ・節電講座） 【環境政策課】	・脱炭素に関する中学生向け環境教育、地域向け省エネ講座を実施	1,970
15	脱炭素社会実現推進事業（うち、地域脱炭素化の実現を担う人材育成） 【環境政策課】	・高校生や大学生が参画するワークショップにより地域の脱炭素に関する中核的人材を育成	5,000

番号	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
16	脱炭素社会実現推進事業 (うち、環境学習WEBコン テンツの管理運営) 【環境政策課】	・環境教育ポータルサイトの管理運営を実施	297
17	環境教育推進事業(うち、 環境学習指導員のスキル アップ) 【環境政策課】	・環境学習指導員等のスキルアップ講座を実施	1,526
18	脱炭素社会実現推進事業 (うち、新クルポ普及啓発) 【環境政策課】	・温暖化対策アプリ「クルポ」を運営	4,988
19	地球に優しい“ふじのく に”推進事業(うち、こども 環境作文コンクール) 【環境政策課】	・小中学生対象の環境をテーマとする作文コンクール を開催	322
20	森・里・川・海のつながり を踏まえた環境保全の推進 事業(うち、学習会・実践 活動) 【環境政策課】	・森・里・川・海のつながりを体感できる実験プログ ラム・教材を考案し、学習会等を実施	6,243
21	県民参加の森づくり・緑化 推進事業 【環境ふれあい課】	・県民参加による森づくり及び緑化を推進	10,000
22	自然ふれあい施設管理運営 【環境ふれあい課】	・県内11箇所の自然ふれあい施設等を維持管理	17,983
23	自然ふれあい施設管理運営Ⅱ 【環境ふれあい課】	・「静岡県立森林公園森の家施設・静岡県立 森林公 園施設」「静岡県県民の森施設」の管理運営において 指定管理者を実施	107,000
24	市町森林整備実施体制等支 援事業(森林環境教育推進 事業) 【環境ふれあい課】	・市町が行う森林環境教育における、安全管理や伝え 方等の高い専門性を備えた指導者の育成等を実施 (令和元年度から)	7,000
25	食ロス削減推進事業 【廃棄物リサイクル課】	・県民に食品ロス削減に向けた啓発事業を実施	4,200
26	水資源企画調整事業(う ち、普及啓発「水の出前教 室」) 【水資源課】	・県職員が小学校に出向き、水資源の重要性や水質保 全の認識を啓発するための出前講座を実施	114
27	水資源企画調整事業(う ち、普及啓発「水の週間記 念作文コンクール」) 【水資源課】	・水に関する理解を深めるため、次世代を担う小・中 学生を対象に作文コンクールを実施	301
28	未来を切り拓くDream授業 (才徳兼備の人づくり推進 事業内) 【総合教育課】	・将来日本や世界で活躍する人材を育成するため、中 学生を対象に一流の講師から講義等を実施	3,234
29	未来を切り拓く多様な人材 育成推進事業 【大学課】	・県内大学のグローバル化支援、外国人留学生の受入 促進や就職支援、日本人学生の海外留学促進等を実 施	57,942
30	東アジア文化都市学生交流 事業 【大学課】	・東アジア文化都市の開催に合わせ、中国・韓国と日 本の大学、学生との交流を促進	4,000

番号	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
31	私立学校サポートスタッフ配置等事業費助成(再掲) 【私学振興課】	・私立学校の交通安全指導員、警備員、スクールバス添乗員配置に要する経費を助成	107,600
32	私立学校外国語教育支援事業費助成 【私学振興課】	・私立学校の国際化の推進とグローバル人材の育成を図るため、JET-ALTを配置する私立学校に対して助成	10,100
33	私立小中高経常費助成(再掲) 【私学振興課】	・特別配分枠を設け、国際交流活動や外国人教員の雇用等の取組に応じて加算	15,489,500
34	私立各種学校運営費助成 【私学振興課】	・義務教育に準じる教育を行う外国人学校の運営費を助成	18,456
35	空港定期便拡充促進事業(うち教育旅行促進事業) 【空港振興課】	・富士山静岡空港利用促進協議会教育旅行委員会において、教育旅行による富士山静岡空港の利用を促進	調整中
36	福祉人材確保対策事業(うち福祉人材参入促進事業) 【介護保険課】	・学校訪問による福祉職セミナー及び福祉施設見学・体験会(県内3箇所)を実施	21,175
37	介護人材就業・定着促進事業(うち介護のしごと体験事業) 【介護保険課】	・介護分野への興味・関心を高めてもらうため、小学3、4年生とその保護者を対象に、介護施設におけるしごと体験イベントを開催	3,500
38	介護人材就業・定着促進事業(うち介護の未来ナビゲーター事業) 【介護保険課】	・県内若手介護職員を「介護の未来ナビゲーター」として委嘱し、県内の中学校、高等学校、大学等に派遣して介護の仕事のやりがい等を伝える出前授業を実施	8,000
39	薬事総合対策事業(うち薬学講座) 【薬事課】	・小学生、中学生及び高校生に対し、医薬品の正しい知識の普及を図るとともに、大麻・覚醒剤等の薬物の危険性や有害性を周知	3,106
40	大麻・危険ドラッグ撲滅対策事業(うち薬学講座) 【薬事課】	・小学生、中学生及び高校生に対し、医薬品の正しい知識の普及を図るとともに、大麻・覚醒剤等の薬物の危険性や有害性を周知	500
41	ふじのくにICT人材育成事業 【産業イノベーション推進課】	・本県の経済発展を支える上で重要な役割を担うAI、ICT人材の確保・育成を推進	145,700
42	職業能力開発総合推進事業 【職業能力開発課】	・工科短期大学校、浜松技術専門校、あしたか職業訓練校の若年者訓練を実施 ・工科短期大学校等における在職者訓練、離転職者訓練(施設内)を実施	258,800
43	デジタル化等促進職業訓練授業 【職業能力開発課】	・社会環境の変化が続く中、デジタル化等の技術革新に対応できる人材を育成するための在職者訓練を実施	17,524
44	技術専門校障害者再就職支援事業 【職業能力開発課】	・工科短期大学校等が事業主や民間訓練施設等に委託して、障害のある人の態様に応じた職業訓練を実施	95,577
45	離職者等再就職支援事業 【職業能力開発課】	・工科短期大学校等が民間教育訓練機関等に委託し、求人・求職ニーズに合った再就職支援のための職業訓練を実施	419,613
46	離職者のITスキル向上支援事業 【職業能力開発課】	・子育てや介護で長期離職している女性等を対象にITリテラシーやデジタルスキルを学ぶオンライン講座を実施	33,000

番号	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
47	工科短期大学校等施設改修事業 【職業能力開発課】	・工科短期大学校・浜松技術専門校・あしたか職業訓練校の施設改修を実施	121,000
48	しずおかジョブステーション運営事業 【労働雇用政策課】	・学生、若者等に対する就職相談やセミナーを実施	75,100
49	農林環境専門職大学管理運営 【農業ビジネス課】	・農林業経営及び生産に関する実践的な知識・技術を中心とした教育研究を行うため、大学の管理運営を実施	412,000
50	ビジネス林業等担い手確保育成事業 【林業振興課】	・森林技術者の確保・育成を図るため、林業出前講座、現場見学会、インターンシップ、就業相談会、森林技術者研修、新技術活用研修等を実施	76,000
51	漁業高等学園管理運営、漁業高等学園庁舎管理 【水産振興課】	・大型漁船の幹部漁船員を目指せる日本唯一の専門校である漁業高等学園において、実技訓練を多く取り入れた実践教育を行い、即戦力となる漁業者を育成	33,124
52	水産業担い手育成推進事業 【水産振興課】	・水産業普及指導員や漁業士などが小中学生向けの出張授業や現地見学会を開催するなど、子供たちが仕事の現場を体験する機会を創出	1,971

(6) 高等教育の充実

番号	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
1	未来を切り拓く多様な人材育成推進事業（再掲） 【大学課】	・ふじのくに地域・大学コンソーシアムへの支援、学術フォーラムの開催等、大学間連携の推進や学術の振興を実施	57,942
2	静岡県立大学支援事業 【大学課】	・静岡県公立大学法人の運営に係る経費に対して運営費交付金等を交付	4,883,000
3	静岡文化芸術大学支援事業 【大学課】	・公立大学法人静岡文化芸術大学の運営に係る経費に対して運営費交付金等を交付	1,675,000
4	大学生等県内定着促進事業 【大学課】	・県内大学生の県内就職率を高め、本県産業の人材確保を図るため、地域企業への理解を深めるキャリア教育を推進	6,000
5	工業技術研究所管理運営 【商工振興課】	・試験研究の連絡調整、関係団体、国及び独立行政法人の研究機関等との連携、研究成果の広報、研究員の研修等を行い、本県産業の発展に寄与する高度技術の開発と現場への迅速な普及を実施	72,197
6	農林畜産技術研究所管理運営 【農業戦略課】	・試験研究の連絡調整、関係団体、国及び独立行政法人の研究機関等との連携、研究成果の広報、研究員の研修等を行い、本県産業の発展に寄与する高度技術の開発と現場への迅速な普及を実施	169,330
7	農林大学校専門職大学移行事業 【農業ビジネス課】	・農林大学校の専門職大学への移行を推進するため、学生が休息その他に利用することが出来る広場の整備を実施	160,700
8	水産・海洋技術研究所管理運営 【水産振興課】	・試験研究の連絡調整、関係団体、国及び独立行政法人の研究機関等との連携、研究成果の広報、研究員の研修等を行い、本県産業の発展に寄与する高度技術の開発と現場への迅速な普及を実施	91,646

(7) 生涯を通じた学びの機会の充実

番号	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
1	中学校管理 【義務教育課】	・令和5年4月に開校する県立夜間中学（ふじのくに中学校）の運営及び就学支援を実施	21,500
2	新県立中央図書館整備事業 【社会教育課】	・県民の知のインフラとしての図書館機能と、未来につながる新しいタイプの図書館機能を併せ持つ新県立中央図書館を整備 令和9年度完成予定	168,000
3	生涯学習情報発信事業 【社会教育課】	・生涯学習情報発信システム「まなぼっと」により生涯学習情報を提供 ・しずおか県民カレッジ、ゆうゆうポイントラリーの単位・称号、ポイントの付与を実施	951
4	県立中央図書館管理運営 【社会教育課】	・県立中央図書館の維持管理、システム運用等を実施	102,790
5	県立中央図書館資料充実 【社会教育課】	・県立中央図書館の図書、地域資料等を購入 ・貴重書を補修 ・電子図書館充実のための電子書籍を購入	86,900

(8) 社会とともにある開かれた教育行政の推進

番号	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
1	才徳兼備の人づくり推進事業 【総合教育課】	<ul style="list-style-type: none">・社会総がかりの教育の実現に向け、総合教育会議等を開催・未来を切り拓くDream授業を開催・人づくり推進員が園児、児童の保護者や地域住民に対し、子育てやしつけ等に関する助言等を実施	6,193

(9) 地域ぐるみの教育の推進

番号	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
1	ふじのくに「個が輝く」人材育成事業 【教育政策課】	・企業や県民等からの寄附金を活用し、家庭や地域における教育力の向上や、主体的な学びを深める教育を推進	7,000
2	コミュニティ・スクール推進事業（小・中） 【義務教育課】	・市町導入に向けて説明会・訪問等を実施 ・運営委員研修を実施 ・コミュニティ・スクールディレクターを配置	3,590
3	コミュニティ・スクール推進事業 【高校教育課】	・学校内外の教育力向上のため、家庭や地域等とともに子どもを育てていくという視点に立ち、地域住民等と学校が協働する体制（コミュニティ・スクール制度）を構築	7,030
4	民間活力による健康づくり事業 【健康増進課】	・「しずおか健康づくりサポーター」による学校等における健康教育の開催を支援	4,800
5	地域学校協働活動推進事業 【社会教育課】	・学校を核とした地域づくりを目指した体制を整備 ・地域学校協働本部の設置や放課後子供教室の実施を促進	38,912
6	家庭教育支援事業（みんながつながる家庭教育推進事業） 【社会教育課】	・家庭教育支援員を養成 ・家庭教育支援員のフォローアップ研修を開催 ・家庭教育支援チームの活動を促進	780
7	「しずおか寺子屋」推進事業 【社会教育課】	・放課後等学習支援事業を推進 ・宿泊・体験活動を推進 ・保護者の学びの場を創設 ・地域人材のネットワーク形成のための研修会を実施	8,280
8	家庭教育支援事業（官民連携家庭教育支援事業） 【社会教育課】	・企業等に「家庭の日」設定を促進 ・企業内家庭教育講座を実施 ・家庭教育支援推進企業表彰を実施	213
9	家庭教育支援事業（家庭教育支援情報発信事業） 【社会教育課】	・「ケータイ・スマホルール」ワークシートを作成、配布 ・「ケータイ・スマホルール」アドバイザーを養成 ・小中学校ネット安全・安心講座を開催	784
10	コミュニティ・スクール推進事業（特支） 【特別支援教育課】	・学校内外の教育力向上のため、家庭や地域等とともに子どもたちを育てていくという視点に立ち、地域住民等と学校が協働する体制（コミュニティ・スクール制度）を構築	3,800
11	才徳兼備の人づくり推進事業（再掲） 【総合教育課】	・社会総がかりの教育の実現に向け、総合教育会議等を開催 ・未来を切り拓くDream授業を開催 ・人づくり推進員が園児、児童の保護者や地域住民に対し、子育てやしつけ等に関する助言等を実施	2,423
12	ボランティア振興事業費等助成（うち福祉教育推進事業） 【福祉長寿政策課】	・地域福祉教育推進委員会を開催 ・地域福祉教育担当者会議を開催 ・福祉教育実践者を派遣	1,900
13	ふじのくに型学びの心育成支援事業 【地域福祉課】	・生活困窮世帯等の子どもに対し、「学びの場」を提供し、生活習慣の改善や学習意欲の喚起等を行うことにより、子どもの自立心を育成	28,227
14	子どもの居場所応援事業費助成 【こども家庭課】	・子どもの居場所づくり活動の促進のため、県民の寄附金を活用して、子どもの居場所づくりに取り組む団体等に助成	21,086

番号	事業名	事業概要	R5 当初 (千円)
15	社会的養護自立支援事業 (子どもの居場所づくり応援事業) 【こども家庭課】	・子どもの居場所づくりの取組を促進するため、担い手の開拓や相談支援、ボランティア等の募集やマッチング、セミナー等を実施	9,000
16	社会的養護自立支援事業 (子どもの居場所づくり応援事業を除く) 【こども家庭課】	・施設入所等の措置終了後も引き続き支援を必要とする者に対する支援計画を策定し生活支援等を実施するほか、アパート賃借の身元保証人に対する損失補償を実施(保険)	34,202
17	ひとり親家庭等医療費助成 【こども家庭課】	・ひとり親家庭等(所得税非課税世帯)の保険給付対象医療費の自己負担分を補助する市町に助成	162,000
18	ひとり親家庭対策総合支援事業 【こども家庭課】	・ひとり親家庭等の自立を促進するため、ひとり親サポートセンターの運営などを実施	45,759
19	ひとり親家庭放課後児童クラブ利用支援事業費助成 【こども家庭課】	・児童扶養手当を受給するひとり親家庭の子ども放課後児童クラブ利用料を軽減する市町に助成	25,000
20	SNS悩み相談窓口事業 (しずおかこども・家庭相談) 【こども家庭課】	・家族の悩みを抱える子どもや子育ての悩みを抱える保護者等が、気軽に相談できるようLINEによる相談窓口を設置	31,015
21	SNS悩み相談窓口事業 (ひとり親支援) 【こども家庭課】	・ひとり親の方が就労、養育費、子育て等の悩みを気軽に相談できるよう、LINEによる相談窓口を設置	10,941
22	血液事業対策(うち献血思想定着推進事業) 【薬事課】	・高校生に対して、献血に関する正しい知識の普及を図るため、献血の意義や血液製剤についてわかりやすく説明	1,416
23	放課後児童クラブ運営費助成【こども未来課】	・放課後児童クラブを運営する市町に助成	1,832,000
24	子育て支援施設整備費助成 【こども未来課】	・放課後児童クラブ等施設を整備する市町に助成	118,000
25	放課後児童支援員等資質向上研修事業費【こども未来課】	・放課後児童クラブで従事する支援員の養成及び支援員等の資質向上研修を実施	8,038